

介護老人保健施設 希望の杜です。



「希望の杜」は一人一人の夢と希望を大切にします



スタッフのMVPをみんなで表彰

◎私たちの施設の特徴◎

- ・当施設は、七ツ森の豊かな稜線をのぞめば、四季をはぐくむ田んぼが広がる景色の中にあります。地域に暮らす人々が集い、ともに過ごす時間を楽しみながら、夢や希望を一つ一つ叶えていきたい！そんな思いが込められています。
- ・通所リハビリテーションの定員は 60 名で、サービス提供日は月曜日から土曜日となっており、祝日の場合も利用できます。9 時 30 分から 16 時 30 分までの利用時間となっていますが、短時間の利用も可能です。作業療法士は 7 名おり、看護職員や介護福祉士を中心に 20 名のスタッフが働いています。送迎区域は、黒川郡、富谷市及び仙台市泉区です。
- ・入所はショートステイを含めて 80 床で、通所リハビリテーションのスタッフが兼務しているため、急なお泊まりでも馴染みのスタッフがリハビリを対応します。

＜リハビリテーションに関する連絡先＞

医療法人社団眞友会 介護老人保健施設希望の杜
住所：〒981-3625 黒川郡大和町吉田字新要害 10 番地
電話：022-344-3232

黒川
地区

リハビリネットワーク通信 第5号

(平成 29 年 6 月発行)

発行元：
宮城県仙台保健福祉事務所
健康づくり支援班
022-363-5503 (直通)

Q にお答えします

Q. 他職種との連携を取る際の工夫などありましたら教えてください。また、情報共有についても工夫している点がありましたら教えてください。
(羽生の丘・オーベルジュ)

A. 他職種とのコミュニケーションを図る意味で、ご利用者一人一人に対する情報を共有するために、リハビリにおいて集めた情報をこまめに発信するよう心掛けています。その後、情報をもとにそれぞれの専門職の視点で具体的な方針を提案し、総合的に連携できるよう働きかけます。
具体的には、メモやポジショニングのポスター(一定期間掲示)などを活用しながら、視覚的に情報を伝えられるよう工夫をしています。

バトンでつなごう

一問一答 ～紹介リレー～



次回：公立黒川病院さんへバトンタッチ

●質問コーナー●

Q. 患者様が病院を退院して、それぞれのご自宅に戻られるにあたり、地域との連携の視点で取り組んでいることや工夫していることはありますか。

「夢あれば 心もからだも 動き出す」(作業療法士)

【解説】それぞれの夢を実現するイメージが具体的に思い描かれたとき、生き生きとした様子でリハビリに臨むことができると感じています。

「腰が伸び 世界が変わる リハビリで」(通所利用者様)

【解説】スタッフと一緒にを行うリハビリを通じて、姿勢が改善された瞬間に見えた景色です。

「手が動き 希望の先に 光あり」(入所利用者様)

【解説】希望の杜で感じていただけた喜びをあらわしています。

リハビリ川柳